

その削減、
眠らせていませんか？

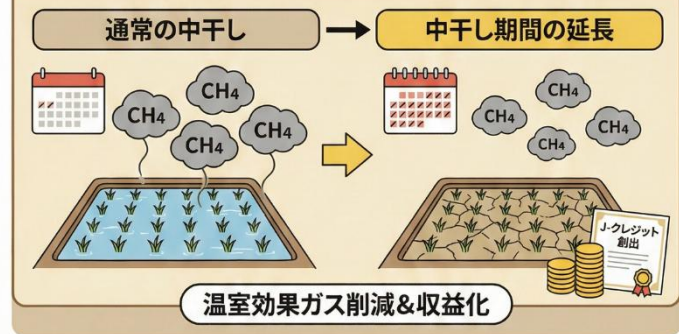
「こんな取組も J-クレジットになる！」 プログラム型プロジェクト 最新ケーススタディ

脱炭素への取組は、もはやコストではなく「資産」です。

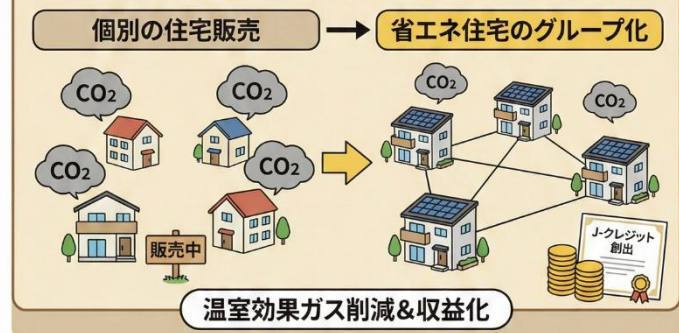
今回のセミナーでは、個別の取組では難しかったJ-クレジット創出を、複数を束ねることで可能にする「プログラム型」にスポットを当てます。講師には、水稻栽培（農業）、省エネ住宅（住まい）、共同配送（物流）という、全く異なる3分野のフロントランナーを招聘。実際にどのようにクレジットを生み出し、どのような壁を乗り越えたのか、生の声をお届けします。

また、「結局、いくらになるのか？」という疑問に答えるべく、採算ラインの見極め方についても徹底解説します。貴社の取組をビジネスに変えるヒントがここにあります。

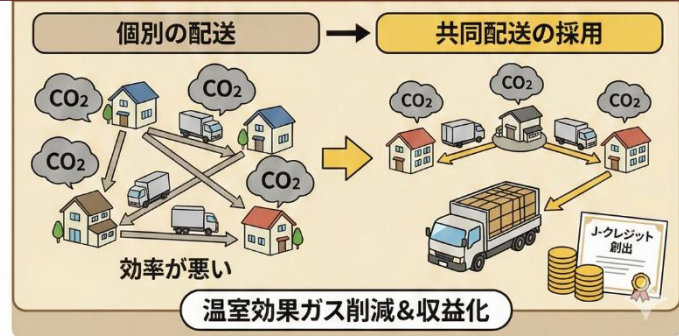
中干し期間の延長によるJ-クレジット創出



省エネ住宅のグループ化によるJ-クレジット創出



共同配送の採用によるJ-クレジット創出



日時

令和8年

2月18日(水)

オンライン開催（定員100名）

13:30-15:45（13:00～入室可）

参加費
無料

プログラム

13:30 開会

13:35 プログラム型プロジェクトの説明（録画配信）

▶ J-クレジット制度事務局

※ J-クレジット制度事務局HPに掲載されている説明動画を配信

14:10 講演①「水稻栽培における中干し期間の延長」

▶ (株) アルプロン 取締役 Innovation Lab 奥村 嘉朗 氏

14:40 講演②「省エネルギー住宅の新築又は省エネルギー住宅への改修」

▶ 大東建託(株) 本社 技術開発部 環境企画課 チーフ 茂崎 誠治 氏

15:10 講演③「共同配送への変更」

▶ ロジスティード(株) ロジスティクスソリューション統括本部

DXソリューション開発本部 サプライチェーンイノベーション部

主任 櫻井 美緒 氏

15:30 情報提供「多様な方法論と採算性の考え方」

▶ (株) エブリプラン

15:45 閉会

主催：中国経済産業局

運営：株式会社エブリプラン（委託先）

令和7年度国内温室効果ガス排出削減・吸収量認証制度実施事業費（J-クレジット制度推進のための地域支援事業 中国経済産業局）

WEB申込フォームまたはE-Mailでお申し込みください。

■WEB申込フォーム



スマートフォンやタブレット端末等から左のQRコードを読み込むか、以下URLをWEBブラウザに入力して申込フォームにアクセスし、必要事項を送信してください。
(Microsoftフォームが開きます)

<https://forms.cloud.microsoft/r/hTSbfeYYjv>

■E-Mail

必要事項を入力の上、以下のメールアドレスにお送りください。

- ① 氏名・会社名・所属・役職
- ② E-Mail・電話番号
- ③ ご質問があれば記載してください

申し込み先 ▶ seisaku_アット_everyplan.co.jp
(「_アット_」を「@」に替えてお送りください)

当日の参加方法

- ・ パソコン、タブレット端末から、インターネット経由でリアルタイムのセミナーを受講できます。
- ・ セミナーは、「Microsoft Teams」で実施します。通信費を除き、ご利用に料金は要りません。
- ・ 当日使用されるデバイスで「Microsoft Teams」が正常に作動するかあらかじめご確認をお願いいたします。
- ・ お申込み受領後、開催日の2日前(2/16（月）)に参加URLをメールでお送りします。
- ・ セミナー当日は、参加URL、またはID・パスワードからご参加ください。

留意事項

- ・ 個人情報は「Jークレジット制度推進のための地域支援事業 中国経済産業局」の目的に限り使用し、厳重に管理します。
- ・ セミナーのプログラムは、都合により変更させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ・ セミナー後、開催状況を記録した動画のアーカイブは、公開しませんのでご了承ください。
- ・ セミナー終了後、参加者アンケート（WEB回答）へのご回答をお願いいたします。

問い合わせ先

株式会社エブリプラン（担当：福井・門野）

TEL：0852-55-2100

MAIL：seisaku_アット_everyplan.co.jp

(「_アット_」を「@」に替えてお送りください)